

「占い」に関するアンケート調査

株式会社イオレ(東京都世田谷区:代表取締役社長吉田直人)が運営する、部活動やサークル・PTAなど13万団体・190万人が利用中の完全無料の多機能連絡網「らくらく連絡網」にて、2008年11月13日～11月25日の13日間、「占い」に関するオンラインアンケート調査を行いました。



『らくらく連絡網』は完全無料で使える、安心・安全・便利な多機能連絡網サービスです。

(<http://www.ra9.jp/>)メール&モバイルサイトを活用した24時間・365日いつでも利用可能な連絡網システムを、部活動やサークル・PTAなど13万団体・190万人が利用中です。

また、全国の学生(大学生、専門学校生等)の5人に1人が、『らくらく連絡網』を利用しており、学生の利用率が高いことが特徴です。

「占い」に関するアンケート調査 調査概要

調査方法: インターネットアンケート。無償対価。任意参加。

実施期間: 2008年11月13日(木)～11月25日(火)

対象地域: 全国

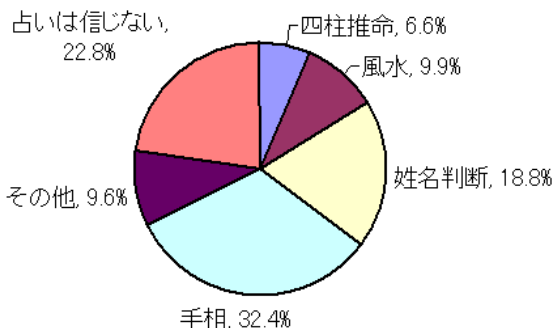
対象者: らくらく連絡網利用者190万人。全年齢。

★気になる占いは、「手相占い」が32.4%。

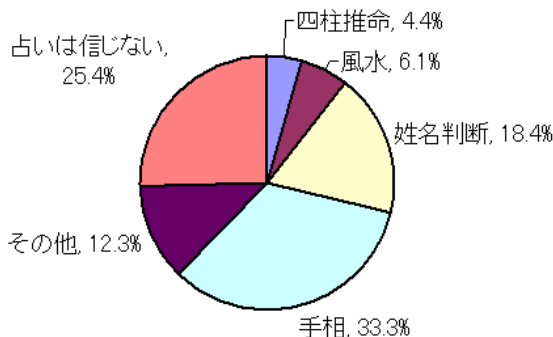
「姓名判断」が18.8%、続いて「風水」9.9%、「四柱推命」が6.6%。「占いは信じない」が、22.8%となった。

Q:「気になる占いは?」(対象:全世代回答数649名/内19歳～23歳、かつ学生回答数228名)

●全体



●19歳～23歳、かつ学生



アンケート総括

今回のアンケート調査で、「手相占い」が32.4%と、他の占いに大きく差をつけてトップでした。占い師と対面してみてもらう「手相占い」は、テレビやインターネットなどで触れる機会が少なく、また手相に個々の違いが出ることで、より自分に合った占い結果になることが、興味を持たれる要因だと考えられます。

また、「占いは信じない」と回答したのは22.8%に止まり、8割弱の人が占いに興味を持っていることがわかりました。19歳～23歳かつ学生を対象にした場合も、全体とパーセンテージはほぼ同じ結果となり、占いに関する興味は、世代に関わらず、一定であることがわかりました。

＜報道関係者様へのお願い＞

本リリース内容の転載にあたりましては、「らくらく連絡網」調べという表記をお使い下さいますよう、お願い申し上げます。また、**その他アンケート結果(男女比、都道府県別、職業別、その他世代など)**について、ご希望の際は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

＜本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先＞

(株)イオレ モバイルコンテンツ事業部 担当:清水

TEL:03-5731-6840/FAX:03-5726-0371

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢2-25-2 2F

Eメール:pr-contents@eole.co.jp

本プレスリリースの掲載HP: <http://www.eole.co.jp/press/>

イオレHP: <http://www.eole.co.jp/>

らくらく連絡網HP: <http://www.ra9.jp/>